

## 【国際学部】実務経験のある教員による授業科目 一覧

調査分類	学部	学科	授業区分	講義名	単位数	教員氏名	どのような経験を持ち、どのような授業を行うか
全学共通科目	全学部	全学科	全学基礎科目	新潟研究(政治と経済)	2	夏井 陽三	現役の新聞記者が、新潟県の政治・経済の歴史と現状について、取材経験を交えて解説する。
				社会企業論	2	三上 杏里	現在、国際協力と新潟の人材育成の達成を目指す事業を運営している。フェアトレード商品の開発販売なども行っていますので、実務経験を活かして皆さんに体系的に説明できるよう努める。
				ファシリテーション実践論2	2	佐々木 寛 山田 裕史	講師として招聘する著名なファシリテーターによるワークショップを経験する(全4回)。
				ファシリテーション概論	2	中原 滯佳	本学で行っている国際交流ファシリテーターの推進員としての知識と経験を活かし、実践的な授業を行っている。
				日本語1	1	佐々木 香織	国際交流基金シドニー日本文化センターでの教員研修や講座運営の経験を活かした日本語指導。
				日本語2	1	佐々木 香織	国際交流基金シドニー日本文化センターでの教員研修や講座運営の経験を活かした日本語指導。
				日本語3	1	佐々木 香織	国際交流基金シドニー日本文化センターでの教員研修や講座運営の経験を活かした日本語指導。
				日本語4	1	佐々木 香織	国際交流基金シドニー日本文化センターでの教員研修や講座運営の経験を活かした日本語指導。
				<b>小計</b>	<b>12</b>		
専門科目	国際学部	国際文化学科	学部基礎科目	社会福祉論	2	堀川 祐里	社会保険労務士事務所での実務経験から、労働保険に関する内容を講義する。
				英語基礎1	1	佐藤 泰子	現役の通訳案内士や英検協会の面接委員としての経験を活かし、実用的かつ実践的な英語教授法をもとに4技能の基礎力強化をはかり、新潟から発信できるグローバル人材を育成。カスタムメイド型授業を実践する。
				英語基礎2	1	佐藤 泰子	現役の通訳案内士や英検協会の面接委員としての経験を活かし、実用的かつ実践的な英語教授法をもとに4技能の基礎力強化をはかり、新潟から発信できるグローバル人材を育成。カスタムメイド型授業を実践する。
				総合英語1	1	佐藤 泰子	現役の通訳案内士や英検協会の面接委員としての経験を活かし、実用的かつ実践的な英語教授法をもとに4技能の基礎力強化をはかり、新潟から発信できるグローバル人材を育成。カスタムメイド型授業を実践する。
				総合英語2	1	佐藤 泰子	現役の通訳案内士や英検協会の面接委員としての経験を活かし、実用的かつ実践的な英語教授法をもとに4技能の基礎力強化をはかり、新潟から発信できるグローバル人材を育成。カスタムメイド型授業を実践する。
				インターンシップ	1	申 銀珠	実務経験をするための講義であり、各回、実務経験者による指導を受ける。
				情報処理演習1	2	岩野、小林、佐藤、谷	ソフト開発会社の経営者あるいは一般向けPC講座等で活躍中の教員がワード、エクセルの初級者向け授業を行う。
			専門科目	日本政治論	2	倉重 篤郎	政治記者30年の経験を伝えることにより、政治を身近に感じてもらう。
				ロシア語5a A	1	A.プラーソル	民間会社で得た経験を活かし、ロシア語文法体系や現状等について解説。
				ロシア語5a B		中谷 昌弘	これまでのロシア語新聞翻訳等の実務経験などを基に、文法だけでなく、ロシアの様々な歴史や文化についても指導する。
				韓国語1c A	1	櫻澤 亜伊	通訳と翻訳の経験を有する教員が日本語と韓国語の共通点と差異を解説する。
				韓国語1c B		朴 貞美	語学学校(民間)での韓国語講師の経験を基に、日本人が特に苦手とする発音に注目し、自然な発音に導く。
				韓国語2a A	1	川上 洋子	語学学校(民間)での韓国語講師の経験をもとに初級でつまづきやすい点に考慮し指導する。
				韓国語2a B		申 銀珠	語学学校(民間)での韓国語講師の経験をもとに初級でつまづきやすい点に考慮し指導する。
				韓国語3b A	1	申 銀珠	専門の翻訳や通訳の経験を生かした授業。日本語と韓国語の類似点と相違点に重点をおき、初級レベルの自然な韓国語を身につけるようにする。
				韓国語3b B		川上 洋子	語学学校(民間)での韓国語講師の経験を活かし初級でつまづきやすい点を解説する。
				韓国語4a	1	川上 洋子	語学学校(民間)での韓国語講師の経験を活かし、学習者のつまづきやすい点に考慮し解説する。
				韓国語5a A	1	申 銀珠	専門的な通訳、翻訳の経験を活かし、韓国語と日本語の類似点と相違点に注目し、中級レベルの運用能力を効率的に高めることができる。
				韓国語5a B		櫻澤 亜伊	専門の通訳・翻訳をした経験から、韓国語と日本語の特徴を比較しながら的確に教える。
				韓国語6b A	1	櫻澤 亜伊	通訳と翻訳の経験を有する教員が日本語と韓国語の共通点と差異を解説する。
				韓国語6b B		朴 貞美	翻訳・通訳の実務経験を基に、韓国語の初～中級者がよく間違える表現やネイティブ特有の表現を確認し、指導する。

## 【国際学部】実務経験のある教員による授業科目 一覧

調査分類	学部	学科	授業区分	講義名	単位数	教員氏名	どのような経験を持ち、どのような授業を行うか
専門科目	国際学部	国際文化学科	専門科目	韓国語6b	1	朴 貞美	翻訳・通訳の実務経験を基に、韓国語の中～上級者がよく間違える表現やネイティブ特有の表現を確認し、指導する。
				韓国語7a	1	申 銀珠	専門の通訳、翻訳の経験を生かした授業。
				韓国語7b	1	朴 貞美	翻訳・通訳の実務経験を基に、韓国語の中～上級者がよく間違える表現やネイティブ特有の表現を確認し、指導する。
				日本語学	2	佐々木 香織	国際交流基金シドニー日本文化センターでの教員研修や講座運営などの経験を活かした指導。 ボランティア団体の代表としての経験、外国人住民を対象とした相談員としての経験を活かした指導。 外国につながる子どもの日本語指導協力者としての経験を活かした指導。
				海外実習A	1	佐藤 泰子	現役の通訳案内士や英検協会の面接委員としての経験を活かし、実用的かつ実践的な英語教授法をもとに4技能の基礎力強化をはかり、新潟から発信できるグローバル人材を育成。カスタムメイド型授業を実践する。
				海外実習B	1	佐藤 泰子	現役の通訳案内士や英検協会の面接委員としての経験を活かし、実用的かつ実践的な英語教授法をもとに4技能の基礎力強化をはかり、新潟から発信できるグローバル人材を育成。カスタムメイド型授業を実践する。
				小計	25		
国際学部国際文化学科				合計	37		

**【経営情報学部】実務経験のある教員による授業科目 一覧**

調査分類	学部	学科	授業区分	講義名	単位数	教員氏名	どのような経験を持ち、どのような授業を行うか			
全学共通科目	全学部	全学科	全学基礎科目	新潟研究(政治と経済)	2	夏井 陽三	現役の新聞記者が、新潟県の政治・経済の歴史と現状について、取材経験を交えて解説する。			
				社会企業論	2	三上 杏里	現在、国際協力と新潟の人材育成の達成を目指す事業を運営している。フェアトレード商品の開発販売なども行っていますので、実務経験を活かして皆さんに体系的に説明できるよう努める。			
				ファシリテーション実践論2	2	佐々木 寛 山田 裕史	講師として招聘する著名なファシリテーターによるワークショップを経験する(全4回)。			
				ファシリテーション概論	2	中原 滯佳	本学で行っている国際交流ファシリテーターの推進員としての知識と経験を活かし、実践的な授業を行っている。			
				日本語1	1	佐々木 香織	国際交流基金シドニー日本文化センターでの教員研修や講座運営の経験を活かした日本語指導。			
				日本語2	1	佐々木 香織	国際交流基金シドニー日本文化センターでの教員研修や講座運営の経験を活かした日本語指導。			
				日本語3	1	佐々木 香織	国際交流基金シドニー日本文化センターでの教員研修や講座運営の経験を活かした日本語指導。			
				日本語4	1	佐々木 香織	国際交流基金シドニー日本文化センターでの教員研修や講座運営の経験を活かした日本語指導。			
				小計				12		
学部等共通科目	経営情報学部	経営学科/情報システム学科	学部基礎科目	情報文化	2	鈴木 聖二	新聞社勤務で得た経験(取材、執筆等)を授業に生かす。			
				数学基礎	2	安藤 篤也	民間企業の研究所での研究開発の経験から、研究開発の現場で必要とされる実践的な数学知識を身につけるための基礎となる数学知識を解説する。			
		経営学科/情報システム学科	学部専門科目	情報システム	2	小林 満男	情報通信システムの開発、運用及び営業に従事した経験を活かした授業を行う。			
				社会情報システム	2	藤田 晴啓	1995年バックプロパゲーションニューラルネットワーク研究以来のデータサイエンス実務 2020年以降BNSアイネット社と産学共同プロジェクトにて物体認知(位置、形状、分類)モデルの開発・応用を実行中			
				経営管理論	2	内田 亨	主力商品のプロダクトリーダーとして、社員のモチベーションを喚起させ、積極的に商品の拡販をしたり、リーダーシップを発揮したりして社内・外の組織を動かした。こうした経験によって実践的なモチベーション論、リーダーシップ論の事例を紹介する。			
				情報産業	2	梅原 英一	担当教員は、IT企業のシステム開発部門および金融機関の情報システム部門で実務経験がある。			
				情報論	2	宇田 隆幸	研究所や会社の勤務時代、データ分析に基づくビジネス意識改革を多数経験しています。また、データ分析に基づくビジネス改革に関する実績を博士論文にまとめることで博士学位を取得しました。			
				情報セキュリティ	2	桑原 悟	三菱電機株式会社において社内情報セキュリティを担当し、KPMGビジネスアシュアランス株式会社において顧客対応の情報システムコンサルティングを行った経験に基づく授業を行っている。			
				経営情報論	2	木村 誠	米国製ソフトウェア販売代理店業務(営業企画推進)の経験を活かし、ビジネスプロセスマネジメント方法論について解説。			
				情報倫理	2	宇田 隆幸	情報セキュリティ対策としてISMS推進担当・ISMS実施計画ソフトウェア研究・設計。			
				人間工学	2	上西園 武良	大学赴任前の企業にて、人間工学を活用した製品企画・開発(家庭用の機器)に約10年間従事していた。講義内容の大半は、この実務経験を活用した、実践的な内容となっている。			
				地理情報システム	2	藤田 晴啓	平成元年からのGIS実務経験 新潟市統合型地理情報システム再構築業務に関し専門的立場から意見を助言する(令和3年度)			
				ビジネスモデル	2	桑原 悟	三菱電機株式会社において、社内情報システムの開発を担当し、社内のビジネス情報モデルの分析、再構築を担当した経験に基づく授業を行っている。			
				学外実習	2	石川 洋	民間企業での業務経験に基づき、学外実習先選定のアドバイスを行う。			
				FP特論1	2	山崎 有希	20年余りFPとして相談業務にあたっている。その経験を活かし事例を基にFPの授業を行う。			
				FP特論2	2	山崎 有希	20年余りFPとして相談業務にあたっている。事例を基にFPの授業を行う。			
				簿記基礎	2	山下 功	上場企業で経理業務・会計情報システム構築などに従事した教員が、実務経験を基に商業簿記の講義を行っています。			
				デジタル戦略論	2	木村 誠	米国製ソフトウェア販売代理店業務(営業企画推進)の経験を活かし、カスタマージャーニーマップ、プラットフォームキャンパスについて解説。			
				小計				36		



## 【経営情報学部】実務経験のある教員による授業科目 一覧

調査分類	学部	学科	授業区分	講義名	単位数	教員氏名	どのような経験を持ち、どのような授業を行うか
専門科目	経営情報学部	経営学科	学科専門科目	人的資源管理	2	小林 満男	企業においてマネージャとして人材マネジメントにかかわった経験をふまえ、人的資源管理の仕組みと働く意味づけを考える。
				財務会計論	2	山下 功	上場企業で経理業務・会計情報システム構築などに従事した教員が、実務経験を基に財務諸表(決算書)の分析方法の講義を行っている。
				管理会計論	2	山下 功	上場企業で経理業務・会計情報システム構築などに従事した教員が、実務経験を基に会計情報の活用方法についての講義を行っている。
				流通論	2	木村 誠	米国製ソフトウェア販売代理店業務(営業企画推進)の経験を活かし、企業間取引および商いの考え方について解説。
				コーポレートファイナンス	2	鈴木 広樹	証券会社において、株価算定を含む企業審査業務に従事。
				<b>小計</b>	<b>10</b>		
専門科目	経営情報学部	情報システム学科	学科専門科目	情報検索	2	宇田 隆幸	大学図書館や専門図書館に向けた学術書・専門書の選書員。情報推薦検索エンジン研究・設計・開発経験(特許が1件、論文が20件超)。
				コンピュータシステム	2	梅原 英一	担当教員は、IT企業のシステム開発部門および金融機関の情報システム部門で実務経験がある。
				ネットワークコンピューティング	2	石川 洋	情報系企業での情報システム開発の経験を活かし、ネットワーク関連技術について講義する。
				情報システム演習1(J4)	2	安藤 篤也	情報システム構築の部分において、桑原は、三菱電機株式会社における社内情報システムの開発を担当した経験に基づく授業を行っている。
				情報処理演習P1①	2	宇田 隆幸	情報システムの開発・製造に携わった経験を活かし、C言語教育で押さえるべきことを解説する。
				情報処理演習P1②		中田 豊久	情報システムの開発・製造に携わった経験を活かし、C言語教育で押さえるべきことを解説する。
				情報処理演習P1③		今井 博英	情報システムの開発・製造に携わった経験を活かし、C言語教育で押さえるべきことを解説する。
				情報処理演習P1④		石川 洋	情報システムの開発・製造に携わった経験を活かし、C言語教育で押さえるべきことを解説する。
				情報処理演習P1⑤		佐藤 徳子	情報システムの開発・製造に携わった経験を活かし、C言語教育で押さえるべきことを解説する。
				情報処理演習P2①	2	中田 豊久	民間企業におけるC言語の利用経験を活かしした解説を行う。
				情報処理演習P2②		石井 忠夫	民間企業におけるC言語の利用経験を活かしした解説を行う。
				システム論	2	安藤 篤也	企業において無線通信システムの研究開発の経験を有する教員がシステム開発の理論と実際を解説する。
				情報システム開発	2	小林 満男	情報通信システムの開発、運用及び法人営業マネージャとしての経験をふまえ、個人、組織、社会の視点からICTの利活用等の研究を指導する。
				情報プロジェクト特論	2	梅原 英一	担当教員は、IT企業のシステム開発部門および金融機関の情報システム部門で実務経験がある。
				応用統計学	2	近山 英輔	研究所での実務経験を基にして、統計学的な考え方を解説する。
				テレコミュニケーション	2	安藤 篤也	企業において無線通信システムの研究開発の経験を有する教員が通信システムの理論と実際を解説する
				ソフトウェア開発	2	石川 洋	情報系企業での情報システム開発の経験を活かし、開発方法論を講義する。
				オペレーティングシステム	2	石川 洋	情報系企業でのWindowsやUnix環境での開発経験に基づき、複数のOSの仕組み、違いなどを講義する。
				オブジェクト指向開発概論	2	石井 忠夫	民間企業でプログラム開発(12年間)の経験を有する。
				システム数学	2	近山 英輔	研究所での実務経験を基にして、数理的な考え方を解説する。
				データサイエンス	2	近山 英輔	研究所での実務経験を基にして、数理的な考え方を解説する。
				<b>小計</b>	<b>32</b>		

**【経営情報学部】実務経験のある教員による授業科目 一覧**

調査分類	学部	学科	授業区分	講義名	単位数	教員氏名	どのような経験を持ち、どのような授業を行うか
				<b>経営情報学部経営学科 合計</b>	<b>58</b>		
				<b>経営情報学部情報システム学科 合計</b>	<b>80</b>		

## 【情報文化学部】実務経験のある教員による授業科目 一覧

調査分類	学部	学科	授業区分	講義名	単位数	教員氏名	どのような経験を持ち、どのような授業を行うか
全学共通科目	全学部	全学科	全学基礎科目	情報文化	2	鈴木 聖二	新聞社勤務で得た経験(取材、執筆等)を授業に生かす。
				新潟研究(政治と経済)	2	夏井 陽三	現役の新聞記者が、新潟県の政治・経済の歴史と現状について、取材経験を交えて解説する。
				社会企業論	2	三上 杏里	現在、国際協力と新潟の人材育成の達成を目指す事業を運営している。フェアトレード商品の開発販売なども行っていますので、実務経験を活かして皆さんに体系的に説明できるよう努める。
				福祉社会論	2	堀川 祐里	社会保険労務士事務所での実務経験から、労働保険に関する内容を講義する。
				ワークショップ実践論2	2	佐々木 寛 山田 裕史	講師として招聘する著名なファシリテーターによるワークショップを経験する(全4回)。
				日本語1	1	佐々木 香織	国際交流基金シドニー日本文化センターでの教員研修や講座運営の経験を活かした日本語指導。
				日本語2	1	佐々木 香織	国際交流基金シドニー日本文化センターでの教員研修や講座運営の経験を活かした日本語指導。
				日本語3	1	佐々木 香織	国際交流基金シドニー日本文化センターでの教員研修や講座運営の経験を活かした日本語指導。
				日本語4	1	佐々木 香織	国際交流基金シドニー日本文化センターでの教員研修や講座運営の経験を活かした日本語指導。
			<b>小計</b>	<b>14</b>			
専門科目	情報文化学部	情報システム学科	学部基礎科目	数学基礎	2	安藤 篤也	民間企業の研究所での研究開発の経験から、研究開発の現場で必要とされる実践的な数学知識を身につけるための基礎となる数学知識を解説する。
			学部専門科目	情報システム	2	小林 満男	情報通信システムの開発、運用及び営業に従事した経験を活かした授業を行う。
			情報検索	2	宇田 隆幸	大学図書館や専門図書館に向けた学術書・専門書の選書員。情報推薦検索エンジン研究・設計・開発経験(特許が1件、論文が20件超)。	
			コンピュータシステム	2	梅原 英一	担当教員は、IT企業のシステム開発部門および金融機関の情報システム部門で実務経験がある。	
			ネットワークコンピューティング	2	石川 洋	情報系企業での情報システム開発の経験を活かし、ネットワーク関連技術について講義する。	
			企業と経済	2	内田 亨	主力商品のプロダクトリーダーとして、社員のモチベーションを喚起させ、積極的に商品の拡販をしたり、リーダーシップを発揮したりして社内・外の組織を動かした。こうした経験によって実践的なモチベーション論、リーダーシップ論の事例を紹介する。	
			情報処理演習C1①	2	宇田 隆幸	情報システムの開発・製造に携わった経験を活かし、C言語教育で押さえるべきことを解説する。	
			情報処理演習C1②		中田 豊久	情報システムの開発・製造に携わった経験を活かし、C言語教育で押さえるべきことを解説する。	
			情報処理演習C1③		今井 博英	情報システムの開発・製造に携わった経験を活かし、C言語教育で押さえるべきことを解説する。	
			情報処理演習C1④		石川 洋	情報システムの開発・製造に携わった経験を活かし、C言語教育で押さえるべきことを解説する。	
			情報処理演習C1⑤		佐藤 徳子	情報システムの開発・製造に携わった経験を活かし、C言語教育で押さえるべきことを解説する。	
			情報処理演習C2①	2	中田 豊久	民間企業におけるC言語の利用経験を活かした解説を行う。	
			情報処理演習C2②		石井 忠夫	民間企業におけるC言語の利用経験を活かした解説を行う。	
			情報産業	2	梅原 英一	担当教員は、IT企業のシステム開発部門および金融機関の情報システム部門で実務経験がある。	
			システム論	2	安藤 篤也	企業において無線通信システムの研究開発の経験を有する教員がシステム開発の理論と実際を解説する。	
			情報システム開発	2	小林 満男	情報通信システムの開発、運用及び法人営業マネージャとしての経験をふまえ、個人、組織、社会の視点からICTの利活用等の研究を指導する。	
			情報セキュリティ	2	桑原 悟	三菱電機株式会社において社内情報セキュリティを担当し、KPMGビジネスアシュアランス株式会社において顧客対応の情報システムコンサルティングを行った経験に基づく授業を行っている。	
			情報リテラシーと倫理	2	宇田 隆幸	情報セキュリティ対策としてISMS推進担当・ISMS実施計画ソフトウェア研究・設計。	

## 【情報文化学部】実務経験のある教員による授業科目 一覧

調査分類	学部	学科	授業区分	講義名	単位数	教員氏名	どのような経験を持ち、どのような授業を行うか				
専門科目	情報文化学部	情報システム学科	学部専門科目	情報システム特論	2	梅原 英一	担当教員は、IT企業のシステム開発部門および金融機関の情報システム部門で実務経験がある。				
				人間工学1	2	上西園 武良	大学赴任前の企業にて、人間工学を活用した製品企画・開発(家庭用の機器)に約10年間従事していた。講義内容の大半は、この実務経験を活用した、実践的な内容となっている。				
				ビジネスモデル	2	桑原 悟	三菱電機株式会社において、社内情報システムの開発を担当し、社内のビジネス情報モデルの分析、再構築を担当した経験に基づく授業を行っている。				
				財務会計	2	山下 功	上場企業で経理業務・会計情報システム構築などに従事した教員が、実務経験を基に財務諸表(決算書)の分析方法の講義を行っている。				
				管理会計	2	山下 功	上場企業で経理業務・会計情報システム構築などに従事した教員が、実務経験を基に会計情報の活用方法についての講義を行っている。				
				テレコミュニケーション	2	安藤 篤也	企業において無線通信システムの研究開発の経験を有する教員が通信システムの理論と実際を解説する				
				ソフトウェアエンジニアリング	2	石川 洋	情報系企業での情報システム開発の経験を活かし、開発方法論を講義する。				
				コンピュータソフトウェア	2	石川 洋	情報系企業でのWindowsやUnix環境での開発経験に基づき、複数のOSの仕組み、違いなどを講義する。				
				プログラミング技術特論	2	石井 忠夫	民間企業でプログラム開発(12年間)の経験を有する。				
				コーポレートファイナンス	2	鈴木 広樹	証券会社において、株価算定を含む企業審査業務に従事。				
				応用統計学	2	近山 英輔	研究所での実務経験を基にして、統計学的な考え方を解説する。				
				データサイエンス	2	近山 英輔	研究所での実務経験を基にして、数理的な考え方を解説する。				
				学外実習	2	石川 洋	民間企業での業務経験に基づき、学外実習先選定のアドバイスを行う。				
				FP特論1	2	山崎 有希	20年余りFPとして相談業務にあたっている。その経験を活かし事例を基にFPの授業を行う。				
				FP特論2	2	山崎 有希	20年余りFPとして相談業務にあたっている。事例を基にFPの授業を行う。				
				簿記特論1	2	山下 功	上場企業で経理業務・会計情報システム構築などに従事した教員が、実務経験を基に商業簿記の講義を行っています。				
				社会情報システム	2	藤田 晴啓	1995年バックプロパゲーションニューラルネットワーク研究以来のデータサイエンス実務 2020年以降BNSアイネット社と産学共同プロジェクトにて物体認知(位置、形状、分類)モデルの開発・応用を実行中				
				情報論	2	宇田 隆幸	研究所や会社の勤務時代、データ分析に基づくビジネス意識改革を多数経験しています。また、データ分析に基づくビジネス改革に関する実績を博士論文にまとめることで博士学位を取得しました。				
				経営情報システム	2	木村 誠	米国製ソフトウェア販売代理店業務(営業企画推進)の経験を活かし、ビジネスプロセスマネジメント方法論について解説。				
				地域情報システム	2	藤田 晴啓	平成元年からのGIS実務経験 新潟市統合型地理情報システム再構築業務に関し専門的立場から意見を助言する(令和3年度)				
				流通と物流	2	木村 誠	米国製ソフトウェア販売代理店業務(営業企画推進)の経験を活かし、企業間取引および商いの考え方について解説。				
				情報システム演習(A分野)	2	安藤 篤也	情報システム構築の部分において、桑原は、三菱電機株式会社における社内情報システムの開発を担当した経験に基づく授業を行っている。				
				システム数学	2	近山 英輔	研究所での実務経験を基にして、数理的な考え方を解説する。				
							<b>小計</b>	<b>72</b>			
							<b>情報文化学部情報システム学科 合計</b>	<b>86</b>			